旭川市の広聴事業

（新）旭川未来創造ポスト

市政への提案やアイデアを「アイデアポスト」，要望や意見を「改善ポスト」として，ホームページや投書で市民から募り，市政運営の参考にするとともに，検討結果を公表する。

始期：令和４年６月

実施に伴い終了

市長への手紙

始期：昭和 56 年度
終期：令和４年６月末
令和３年度：1,248 通

市民の声受付箱

始期：平成７年度
終期：令和４年５月末
令和３年度：５４件

（新）旭川未来会議

2030 年の旭川のあるべき姿について，各分野の参加者が議論する「旭川未来会議 2030」と，市長が市民らと対話する「旭川未来会議（市長対話形式）」を実施する。

始期：令和４年度

実施に伴い終了

まちづくり対話集会

始期：平成 18 年度
終期：令和３年度
（2 回開催）

市民の声（陳情・要望等）

地域や業界の団体などから，陳情・要望等を受け付け，文書や面談で回答する。

令和３年度：７４件

市民アンケート

２年に１度，市民 3,000 人に対し，暮らしに関わる意識の変化などについて，郵送によりアンケート調査を実施する。

始期：平成３年度
過去５回の平均
回収率 53.9%
※令和３年度実施

市政モニター

登録されたモニターに対し，市の各種事業に関わるアンケート調査を行う。

始期：平成 26 年度
令和３年度実施
（1 回）
登録者人数 133 人
（令和４年５月現在）

市政運営・まちづくりに反映

※上記事業の実施を通じ，これまで広聴事業の課題であった「若い世代からの意見聴取」や「広報部門との連携」について，解決・改善を図っていく

広聴のあるべき姿

市民と行政が互いの理解や信頼を深めるため，幅広い世代の市民の視点に立った多様な市民参加を推進し，市民ニーズの的確な把握に努める。